

発行所
財団法人 漁船海難遺児育英会
東京都千代田区内神田
2丁目2番1号
鎌倉河岸ビル内
電話 03(254)7543
印刷 (株)連合印刷センター
電話 03(582)8541



兵庫県柴山小学校

五年 谷岡修

身を切るような北風が吹き、今年もまた、香住名産の松葉ガニの季節がやってきました。十一月十日の柴山港は、一年中で一番活気づく日です。十二時のサイレンを合図に、花火が打ち上げられ、柴山小学校のトランペット隊が

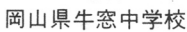
は、自分のお父さんの乗っている船か」と「ばんざい。ばんざーい。」と力いっぱい手をふります。船の上では、はちまきをしめたお父さんが手をふって答えています。とてもすばらしい船出の風景です。

は、自分のお父さんの乗っている船がくると「ばんざい。ばんざーい。」と力いっぱい手をふります。船の上では、はちまきをしめたお父さんが手をふって答えています。とてもすばらしい船出の風景です。

演奏する「鉦腕アトム」の曲が流れます。大漁旗をあげた二十数せきのカニ漁船が、汽笛をならし、ゆっくりと湾内を一周しながら出漁していきます。岸壁では、大勢の見送りの人々からあらしのようなばんざいがおこり、五色のテープが乱れとびます。

でも、ほくは、友だちのように手をつる船がないのです。七年前に、おきの島付近でカニ漁中、海が父がうばつてしまったのです。ふだんは「勝気な子だ」といわれるほくも、この日だけは大声がでず、とてもさびしい日になってしまします。そして、知らず知ら

ぼくの目の前を「柴山小学校のみなさん。ありがとう。」の横断幕をはった日光丸が通りすぎていきます。友だちと心の中でつぶやいているのです。家に帰ると、真つ先に、お仏だんに



三年 浜 野 和 彦

これからの僕の生き方

した。今、考えてみると、父のために何もしてあげられなかったように思うのです。

父は釣りが上手でいつも大物を釣ってきては食べさせてくれました。そんな父に、僕はさからってばかりいたのです。本当に情け無くてたまりません。でも、今くやんでもしかたがありません。

僕の父は、五年前に船の事故で亡くなりました。野球の好きな父でいつもグローブとボールをもって僕が小学校から帰るのを待っていました。そんなとき僕はいつもことわってばかりいまをどう生きるかということだと思ふのです。父が教えてくれた教訓などいろいろなことをしつかりと頭に入れ、生きていくことが大切だと思うのです。

ん。それよりも大切なことは、これからをどう生きるかということだと思のです。父が教えてくれた教訓などいろいろなことをしっかりと頭に入れ、生きていくことが大切だと思うのです。

かざつてある父の写真を見つめます。ばくとちがつて色の黒い、たくましそうな笑顔が見えます。父が生きていたころ、家族がいっしょに船の上でにぎりめしを食べた時のことや、かるそうにばくを肩ぐるましてくれた時のことを思い出します。特に「修。大きなついたらお父さんのあとつぎをして、幸徳丸の船長になるんだぞ。」といったことばを、今でもはつきりとおぼえています。

そんなぼくにむかって 母は、「修。ぜったいに船には、乗るなよ。お父さんの分まで長生きしておくれ。」ときみしそうにいます。父を失なった母の気が持ちも少しは分かるような気がします。

でも、カニ漁船の初出航を見た先生が「柴山が海とけあっている。こんな姿はここだけかもしれないぞ。」といわれた言葉がわすれられません。柴山港は、横浜や神戸港のように大きな港ではありませんが、大人も子どもも、みんな海と共に生きている美しい港町です。きっと、「豊かな海づくり大会」が、日本海に面した香住で開かれたのも、先生のいわれたことが全国にみとめられたのかもしれない。

一週間ほどたった雪の日。カニ船が初めて帰ってきました。ベルトコンベアーで次々とおろされるカニの箱をおじさんやおばさん達が、いっしょうけんめいにトラックにつんでいる姿が見

それが、父のためにしてあげられる唯一のことだと思うのです。それと同時に母を助け、弟や妹と助け合い頑張っていくことも大切ではないかと思ひます。僕は改めて事の重大さを知ったのです。

僕はこれから長男であることを自覚し、父から教えてもらった教訓など、いろいろな事を頭に入れて、母を助け、弟や妹をいたわり頑張つて生きていこうと思います。

もうすこしで受験だけど、志望校に入れるように計画を立て勉強をしたいと思っています。

それと同様に、野球もしていきたいと思っています。父が好きだったからとい

えました。その日の夕方、幸徳丸のおじさんがとれたてのカニをたくさんもってきてくれました。帰りがけに「修ちゃん。あと、もう何年たったら、幸徳丸にのつてくれるかなあ。」といいました。なぜかぼくはだまっています。夕食は、ひさしぶりに母のつくった大好物のカニすきでした。なんともいいないおいしい味がして、腹いっぱい食べました。まっかなカニのゆびをつまみながら「ぼくがとってきたカニだったら、もつとうまいかしれんで。」といったら、母はしばらくだまっていますが、「やっぱり、修はお父さんの子

だなあ。」といいました。そうだ。ぼくは、海の子だ。海の子は、海に生きよう。父の名をつけた船のマストの上で力いっぱい手をふってみたい。そしてぼくのとつてきた一番ガニを父にそなえてあげたいと思います。

あくる日の朝、吹雪の中を出ていく幸徳丸は、ぼくの心をつかんでいるように見えました。ぼくは、はつきりと決心しました。そして、思わず大声で「お父さん。海の男になるでー。」とさげました。

下 669 — 64 兵庫 県城崎郡香住町
沖浦一〇二一六

夜な夜なかかつてくる心ない電話や戸をたたく者に、親子四人抱き合つて主人のいない悲しさと心細さの中で、三人の幼な子をどのように育ててよいやら途方にくれる毎日でした。

しかし、母である私がしつかりしないと駄目だと気づき、自分自身を鞭を打ちいばらの道を覚悟して、ミシンの内職あるいはホテルの掃除婦にと一生懸命働きました。が、女が得られる収入は主人の何分の一にしかありませんでした。

六年間をふりかえつて



一家五人幸せでした。

突然おそった悲劇は、長男の小学校入学を数日後にひかえた昭和五十一年三月十一日でした。今以上の幸せを望んで潜水夫の練習に友人三人と連れ立って出港し、その数時間後には帰らぬ人となつてしまい、悪夢を見ているような日々が続きました。

現在、私はホテルの掃除婦として働いています。お陰様で、長男はすでに中学生、次男小学校五年生、三男小学校二年生となり、すなおに成長してくれました。この子供らの成長を見てみると仏壇に向かって「とうとうやりましたよ、とうちゃん。息子たちを見てください。」と思わずさげびたくなります。

いつも育英会だよりを有難うござい
ます。
幼年時代から肉親の愛にうすかった
主人は、人一倍妻子を愛し、若くして
袋待網漁業経営者となり、家も新築し
漁民として一人前の人生を歩んでおり

長男は、ランドセルを背負つて、主人の枕辺で「とうちゃん、とうちゃん。」と泣きながら夜を徹して線香を上げていましたが、次男三歳五カ月、三男一歳十カ月の二人は客人の多い事を喜びはしゃいでいたことが、昨日のように思い出されます。

今は、このように悲しみに負けず、親子四人健康で助け合う家庭作りにはげんでおります。これもひとえに皆様方の御支援の賜ものと深く感謝いたしております。

二七二 岡山県倉敷市下津井
五一六一五五

わが家の近況

○ 釧路でのパパとの新居の生活は、ドック休暇中わずか十日間でした。

釧路には身寄がないので、事故のあとその新居を売り払い、田舎で

ある鶴岡に釧路の面影をもつ家を新築し仏壇を新たに、八月一日に

引越し、おかげ様で皆パパに似た男の子に囲まれ、親子四人元気で毎日を送っています。

(鶴岡市 富樫君子さんより)

○ 先日、秋田で開かれた全国中学校

○ 私達、家族皆元氣です。子供たちも毎日元気に学校にいらっています。道子は中学校二年生、洋悦も小学校六年生になり、だんだん子供たちもむずかしくなってきたみたいです。でも、子供達にまっすぐな道を歩か

(二面につづく)

(二面につづく)

都道府県別奨学生数

(昭和57年9月末現在)

県名	学資給与奨学生					奨学金貸与奨学生	合計	57年度第1回新規採用者				
	幼児	小学生	中学生	小計				幼児	小学生	中学生	高校生	計
北海道	12	119	120(4)	251(4)	33	284(4)	—	—	1	1	—	2
青森	6	50	60(3)	116(3)	31	147(3)	1	—	—	—	—	1
岩手	6	58	65	129	36	165	—	—	—	—	—	—
宮城	4	75	54(1)	133(1)	13	146(1)	2	—	1	—	—	3
秋田	5	10	5	20	1	21	—	—	—	—	—	—
山形	1	17	15(1)	33(1)	9	42(1)	—	—	—	—	—	—
福島	4	25	31	60	20	80	—	—	—	1	—	1
茨城	—	6	8	14	4	18	—	—	—	—	—	—
栃木	—	2	—	2	—	2	—	—	—	—	—	—
群馬	—	18	28	46	3	49	—	—	—	1	—	1
東京	—	3	2	5	2	7	—	—	—	—	—	—
神奈川	—	2	6	8	2	10	—	—	—	—	—	—
新潟	2	11	10	23	3	26	—	—	—	—	—	—
富山	1	5	10	16	5	21	—	—	—	—	—	—
石川	4	29	19	52	12	64	—	—	1	1	—	2
福井	1	4	4	9	4	13	—	—	—	—	—	—
静岡	3	9	15	27	12	39	—	—	1	—	—	1
愛知	—	10	5(1)	15(1)	8	23(1)	—	—	—	—	—	—
三重	2	15	12	29	6	35	—	—	—	—	—	—
京都	—	3	—	3	1	4	—	—	—	—	—	—
大阪	—	4	2	6	1	7	—	—	—	—	—	—
兵庫	5	17	16	38	2	40	—	—	—	—	—	—
和歌山	—	6	14	20	7	27	—	—	1	2	—	3
奈良	2	16	14	32	7	39	—	—	—	—	—	—
鳥取	2	11	19	32	5	37	—	—	—	—	—	—
島根	2	11	19	32	5	37	—	—	—	—	—	—
岡山	1	6	5	12	4	16	—	—	—	—	—	—
広島	1	3	2	6	2	8	1	1	1	—	—	3
山口	1	28	43	72	23	95	—	—	—	—	—	—
香川	1	8	9	18	9	27	1	1	—	—	—	2
徳島	1	6	3	10	9	19	—	—	—	1	—	1
愛媛	—	12	12	24	8	32	—	2	—	—	—	2
高知	1	11	17	29	7	36	—	—	—	—	—	—
福岡	7	14	8	29	5	34	—	—	—	—	—	—
福岡県有明海	1	3	—	4	—	4	—	—	—	—	—	—
佐賀県玄海	—	6	13	19	3	22	—	—	—	—	—	—
佐賀県有明海	—	2	2	4	—	4	—	—	—	—	—	—
長崎	6	49	66(1)	121(1)	26	147(1)	—	1	2	—	—	3
大分	1	14	8	23	5	28	—	—	—	—	—	—
熊本	—	7	5(1)	12(1)	1	13(1)	—	—	—	—	—	—
宮崎	3	11	10	24	7	31	—	1	1	—	—	2
鹿児島	1	12	19(1)	32(1)	8	40(1)	—	—	—	—	—	—
沖縄	1	6	11	18	2	20	—	—	—	—	—	—
合計	86	723	767(13)	1,576(13)	346	1,922(13)	5	7	9	6	—	27

(注) 学資給与奨学生の()内は特殊児で外数である。

(一面よりつづく)

せたいと頑張っています。

(八戸市 大山チセさんより)

○ 育英会の皆さんお元気ですか。

今は、上の娘が朝日新聞社で働きながら学校へ通っています。

(山形県遊佐町 池田チエさんより)

○ 長女は高校進学を目標にして、一生けんめい頑張っています。長男は保育所年長組でリーダーなどとして

はりきっています。病気もせず二人共、すくすく成長しております。

(石川県穴水町 谷内和美さんより)

谷内和美さんより

○ 九月二十八日より二泊三日の予定で長女は修学旅行です。目的地は山口県で、地元中学生との交流会を計画し、今は資料作りに大忙しといったところです。

次女は、十月三日運動会がありすが、かけっこやダンス等の練習で毎日はりきっています。

(長崎県伊王島 平戸美佐子さんより)

平戸美佐子さんより

○ 私は入院して一カ月になりました。検査の結果、手術することになりました。子供のためにも、どうしても病気を直したいとがんばります。

(札幌市 古屋キミエさんより)

古屋キミエさんより

このお便りは、銀行・郵便局扱いで給与金・貸与金を受取っておられる方々からいただく領収書の通信欄に書かれた一部です。

これらお便りは、私たち事務局の励みとなり、皆さんとの強い心のきずなとなっております。

古屋キミエさんの御健康の回復を心からお祈り申し上げます。

奨学金特別返還免除の範囲拡大のおしらせ

卒業生の皆さんには、それぞれの職場で御活躍のこととお喜び申し上げます。奨学金貸与奨学生であった皆さんに、奨学金返還特別免除(以下、特免という)についておしらせします。

奨学金の返還が特免になる業務の範囲は、これまで、漁業に直接関係のある業務に一年以上従事した場合と定め、自営漁業、共同漁業又は雇われて漁業に従事した場合、並びに漁業協同組合、同連合会に就業した場合等が主な範囲でありましたが、これを本年四月から次のように改正し、対象範囲が拡大されました。

(特免になる業務の範囲)

漁業に直接関係のある業務のほか、次に掲げる場合です。

- (1) 水産物の流通、処理加工及び保管等

- (2) 水産業協同組合法に基づく協同組合等

- (3) 漁業に関係のある特殊法人及び公益法人若しくは任意法人

- (4) 国及び地方公共団体の水産(災害防止及び救助活動を含む)部門

- (5) 大学等の行う水産に関する教育及び実習

- (6) その他前各号に準じ理事長が適当と認める者

以上の業務に一年以上従事したときが、特免の条件となります。ただし、漁業に従事する場合は、一年を通じて九十日以上に達したときです。

事故のない「豊かな海づくり」

第二回全国豊かな海づくり大会が、去る七月二十七日兵庫県香住町において、皇太子殿下・同妃殿下をお迎えして盛大に行われました。

この日、育英会事務局は、会場において初めて「水色の羽根」募金を行い、御来場の皆さん多数の御協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

この大会は、児童・生徒の作文・絵画のコンクールも行われ、選ばれた優秀作品には、大会当日表彰状が授与されました。この中に、私たちの仲間香住町柴山小学校五年生谷岡修君の作文「海の子」が、最優秀作文に選ばれ、当日谷岡君が代表して朗読しました。

谷岡君の朗読は、実におちついたものでした。そして、その内容は参集者全員をひきつけてはなりませんでした。本大会の最後をしめるにふさわしい作文でした。身をのり出して聞いていた私も、つい胸がふわり、心の中で、谷岡君有難う、御苦労様でしたとつぶやきました。

いま、この作文を改めて読み返してみても、「豊かな海づくり」の真に意味するものがなんであるかを教えられた思いがします。

それは、お父さんを海で亡くした谷岡君御家族の生活の中からじみ出たもので、海難等の事故がなく、家族全員がそろう健康で明るくくらせること

そこで、現在、奨学金を返還中の方で、水産物の流通、水産加工・冷蔵庫等で働いておられる方、また、学校卒業後漁業以外の産業に従事していたが、いわゆるUターンされ、現在、漁業や流通・加工又は前述のいずれかに該当する業務に従事しておられる方は、一年経ちますと特免に該当します。

- 現在、育英会に提出されている住所・職業届ですと、会社名だけで事業の内容が明確でないものもありますので、該当すると思われる方は、ハガキ等で事業内容などをお知らせくだされば、逐次具体的な連絡をします。
- 【七月】 △全国漁業協同組合連合会漁政課安田豊治▽中央魚類(創立三十五周年記念)▽幾松募金箱▽荒稲蔵・央江・美帆(神奈川県鎌倉市)▽日本水産(日本水産労働者支部青島支部)▽農林中央金庫旧友会▽共栄造機(高田隆三(東京都杉並区)▽全日本海員組合本部売店募金箱(全日海経由)▽全日本海員組合生活福祉部副部長小松愿(全日海経由)▽岡千代(東京都豊島区)▽豊かな海づくり大会会場募金▽中村敏子(静岡県磐田市)▽鈴木二郎(神奈川県横浜市)▽全国海友婦人会下田支部(全日海経由)▽八戸港海の記念日行事協賛会
- 【八月】 △日本郵船(保土ヶ谷寮自治会募金箱(全日海経由)▽兵庫県水産課関陽▽幾松募金箱▽日本エンタープライズ・メンテナンス(漁船同盟経由)▽鈴木二郎(神奈川県横浜市)
- 【九月】 △中内久美子(兵庫県西宮市・朝日新聞大阪厚生文化事業団経由)▽前波雅(千葉県千葉市)▽石井堯慧(千葉県八日市場市)▽全国漁業協同組合連合会常務理事浜崎三三▽内田和子(大日本水産会常務理事故内田輝久氏香典返し)▽気仙沼魚河岸組合(海難遺児チャリティー「ビヤガーデン」の夕べ)募金箱)▽根本徳子(鹿児島県鹿児島市)▽中西澄子(東京都杉並区)▽鈴木二郎(神奈川県横浜市)▽北転漁船司厨部会(全日海経由)▽住吉漁業(岬洋水産)▽東栄水産(岬洋水産)

募金・寄付金お礼

昭和五十七年七月から九月までの間に、御協力賜った募金・寄付金の御芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。なお、敬称は略させていただきます。

- 一、漁協系統募金(系統扱い一般寄付金を含む) 吉漁業(岬洋水産)▽東栄水産(岬洋水産)